

3 地区複合の再編案

・既存の学校

【小学校】 第一小学校・第四小学校・吹上小学校
第五小学校・第六小学校
第七小学校・成木小学校

【中学校】 第一中学校・吹上中学校
西中学校
第六中学校・第七中学校

・再編案

【再編案A】 第一・第五・第六小学校を第一小学校の位置にて再編し、第一・西中学校を第一中学校の位置にて再編し施設分離型小中一貫校とする。

第四・第七・成木・吹上小学校、第六・第七・吹上中学校を第四小学校の位置にて施設一体型小中一貫校とする。

【再編案B】 第一・第五・第六小学校、第一・西中学校を第一小学校の位置にて施設一体型小中一貫校①とする。

第四・第七・成木・吹上小学校、第六・第七・吹上中学校を第四小学校の位置にて施設一体型小中一貫校②とする。

※施設一体型小中一貫校を目指すことからB案を中心に検討

検討すべき視点

1 施設一体型小中一貫校の必要面積シミュレーション（グラウンド面積は学校設置基準、校舎・屋内運動場は法律施行令）

(1) 施設一体型小中一貫校①

・設置予定地：第一小学校（校地面積15,739㎡）

・学校の規模が最も大きくなる2040年を想定

（単位：㎡）

2040年	学級数	児童・生徒数	校舎（4階建て）			グラウンド			屋内運動場			合計（A+B+C）	
小学校	24	553	延べ床面積		建築面積（A） 【延床面積÷4】	小学校	中学校	合計（B）	小学校	中学校	合計（C）		
中学校	12	337 <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th>	小学校	中学校									合計
			6,038	5,129	11,167	2,792	5,530	4,570	10,100	1,215	1,138		2,353

(2) 施設一体型小中一貫校②

・設置予定地：第四小学校（校地面積18,471㎡）

・学校の規模が最も大きくなる2050年を想定

（単位：㎡）

2050年	学級数	児童・生徒数	校舎（3階建て）				グラウンド			屋内運動場			合計（A+B+C）
小学校	18	489	延べ床面積			建築面積（A） 【延床面積÷3】	小学校	中学校	合計（B）	小学校	中学校	合計（C）	
中学校	9	209 <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th>	小学校	中学校	合計								
			5,000	4,153	9,153	3,051	4,890	3,600	8,490	1,215	1,138	2,353	

2 学校の配置・通学時間および通学シミュレーション【資料4-2、4-3、4-4、参考3、4】